



G-Technology™
by Hitachi

Windows (NTFS) で使用するための フォーマット手順

はじめに

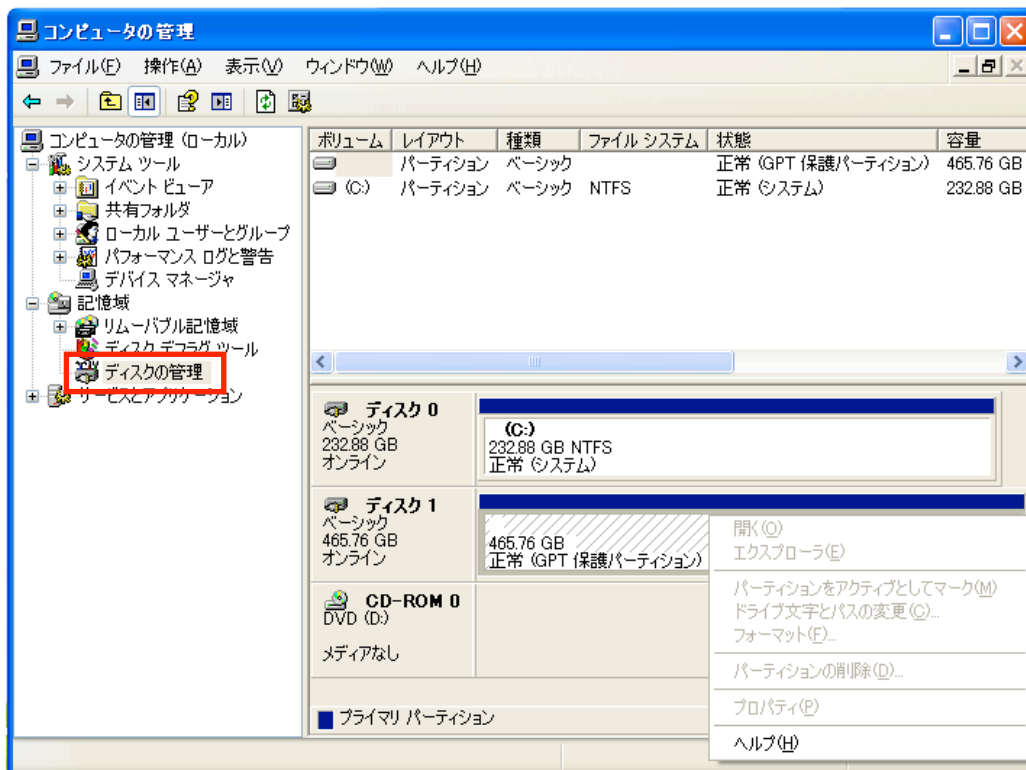
G-Technology製品は、工場出荷時にドライブをMac標準のHFS+形式にフォーマットして販売されています。そのためWindowsと併用して使用する場合、Macのディスクユーティリティなどを利用してFAT32形式にフォーマットしなければなりません。しかし、FAT32形式では、4GBより小さなファイルしか扱えないため、4GBより大きなファイルをWindowsで頻繁に利用する場合は、ドライブをNTFS形式に変更する必要があります。ここでは、外部ドライブをWindows (NTFS) で使用するためにフォーマットする手順をご紹介します。

※本マニュアルは、Windows XPでの操作手順となります。Windows Vista / 7 など他のバージョンについては、以下の文章をご参照の上、同様の操作を行ってください。

※ドライブ上の全データは、以下の作業により全て消去されます。ドライブ上に必要なデータがある場合は、作業を実行する前にデータをバックアップしてください。

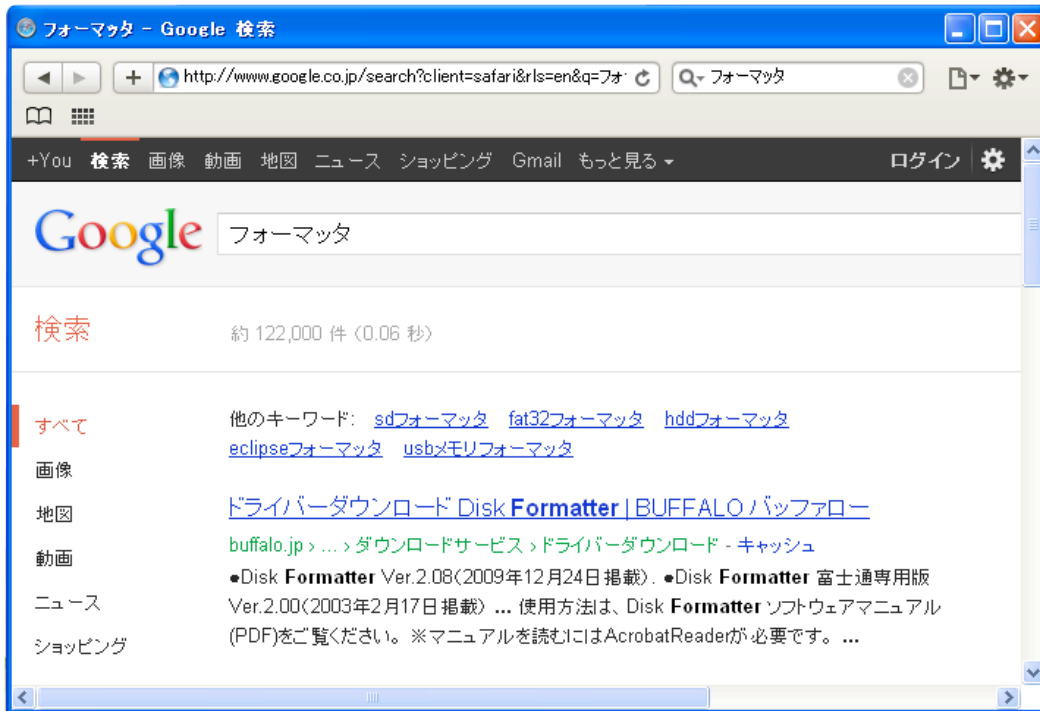
ドライブをNTFS形式にフォーマット

1. お使いのWindows PCにG-Technology製品をUSB、またはFireWireにて接続します。
2. 「マイコンピュータ」を右クリックして、メニューから「管理」を選択し、「ディスクの管理」を選択すると、下記の様な画面が表示されます。

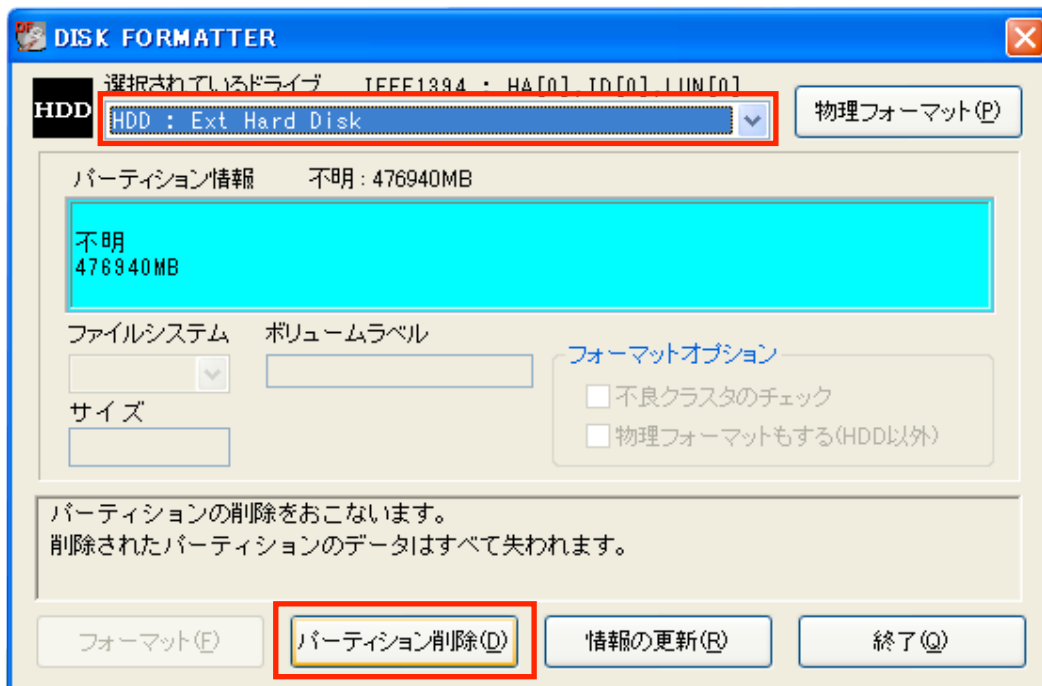


ハードディスクとしては認識されますがGPT保護パーティションが働いており、「フォーマット」などメニュー画面の操作がグレーアウトしております。そのため、G-Tech社以外のハードディスクメーカーから提供されるフォーマッタを利用して初期化を行います。

3. 任意のフォーマッタをWEBブラウザより、ダウンロードします。

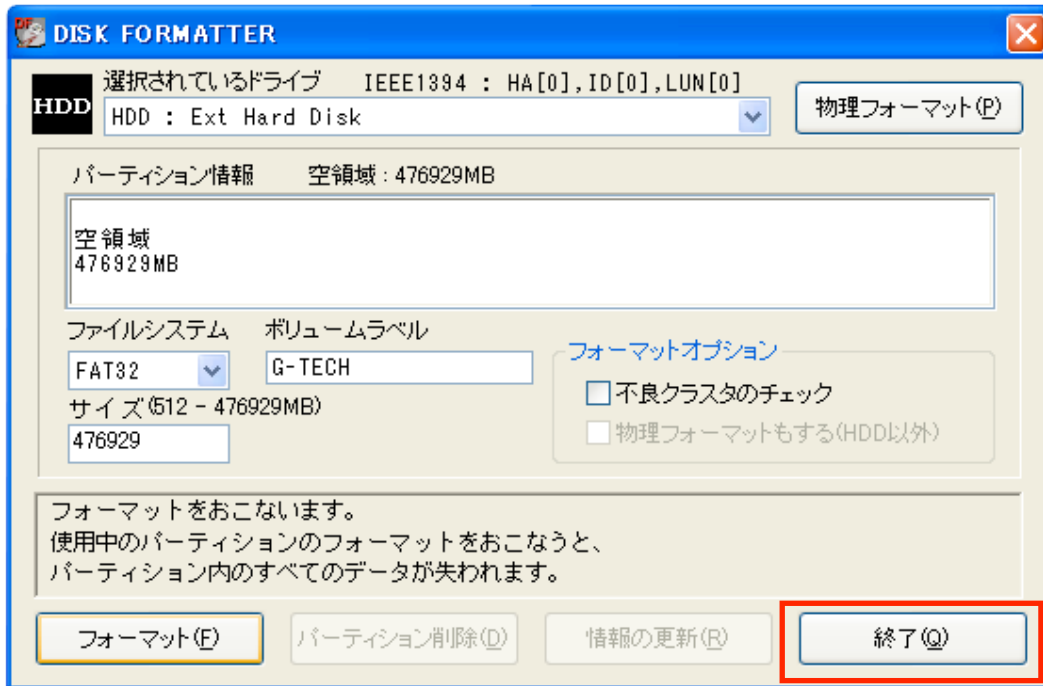


※本マニュアルでは、BUFFALOより提供されている [Disk Formatter] を使用しますが、他メーカーのフォーマッタでも同様の作業は行えます。また、操作方法については、ソフトウェア付属の説明書などを読み、ご自身で行ってください。

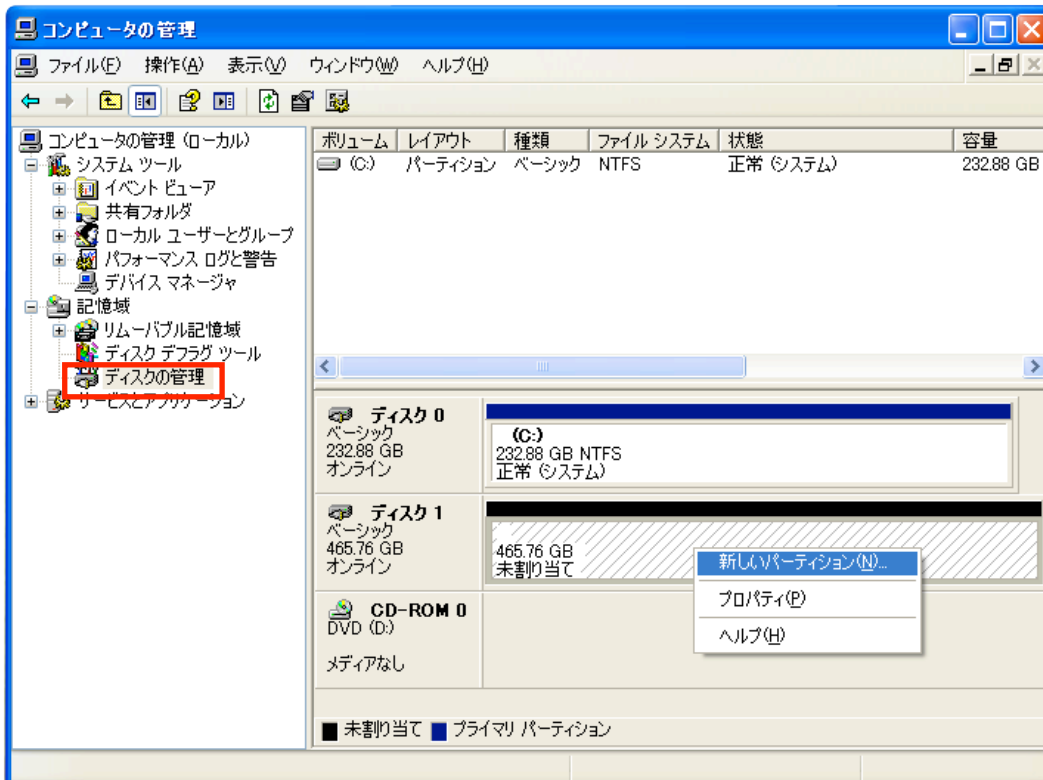


4. フォーマッタを起動して、「HDD : EXT Hard Disk」を選択、パーティション情報が表示されている水色部分をクリック、「パーティション削除」が選択できるようになったらクリックして、警告メッセージに従ってパーティションを削除してください。

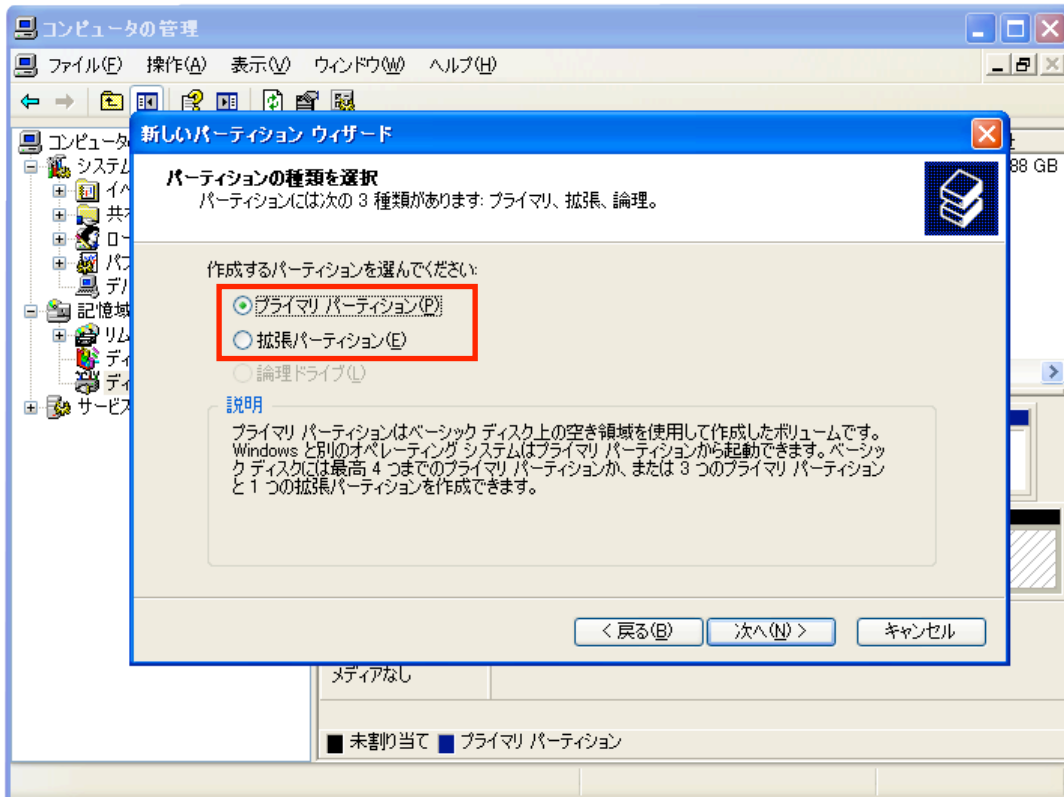
5. パーティション情報が「空領域」になったことを確認後、「終了」をクリックしてフォーマットを終了してください。



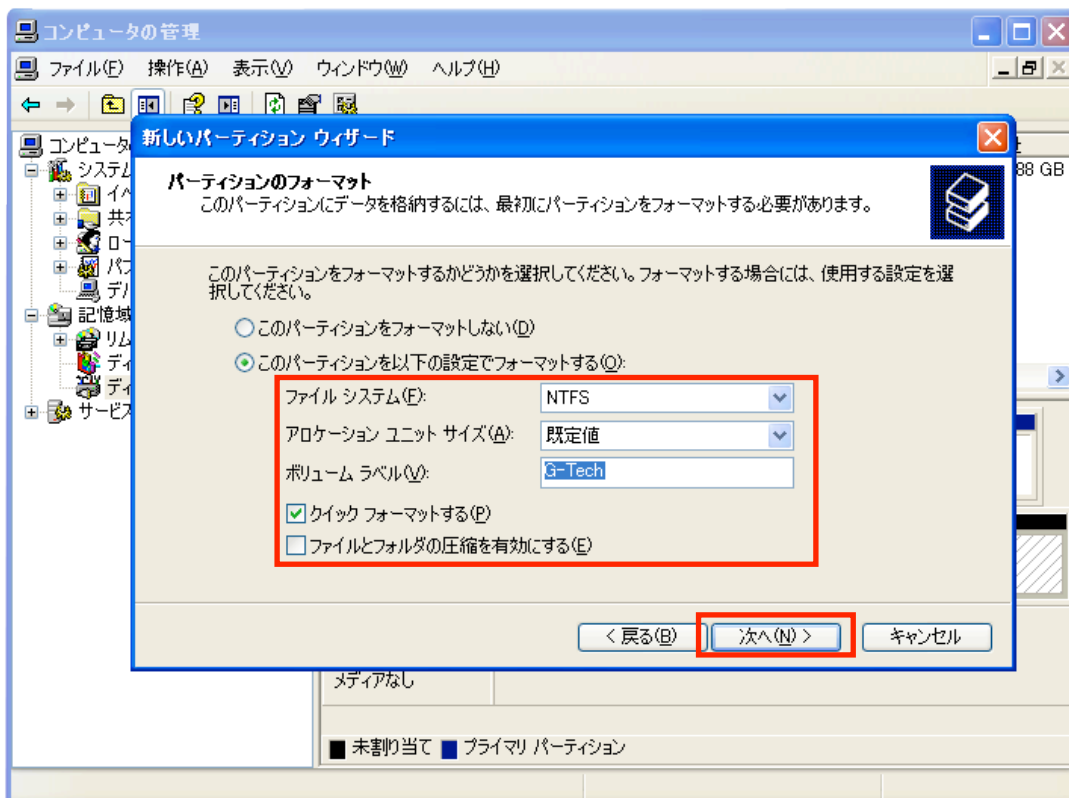
6. ケーブルを抜き指し、または再起動した後、冒頭と同じく「ディスクの管理」を開きます。パーティション「未割り当て」と表示されている斜線部分を右クリックして、メニューから「新しいパーティション」を選択してください。



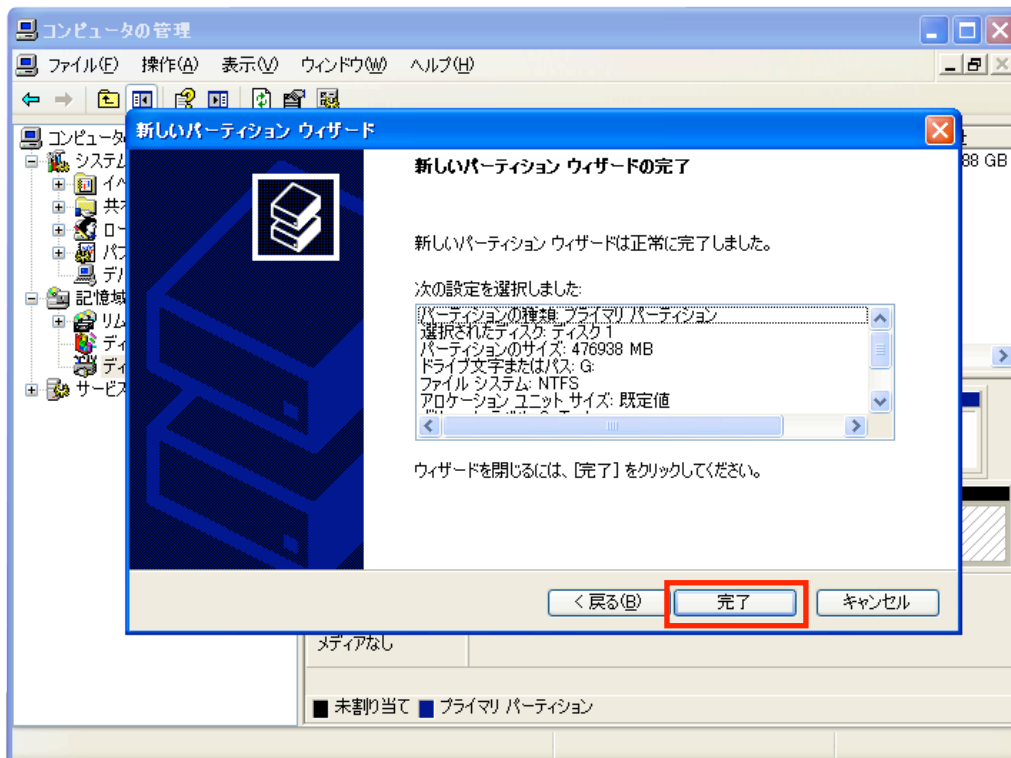
7. 「新しいパーティション ウィザード」ウィンドウが表示されたら、お好みのパーティションを選択して、次に進んでください。



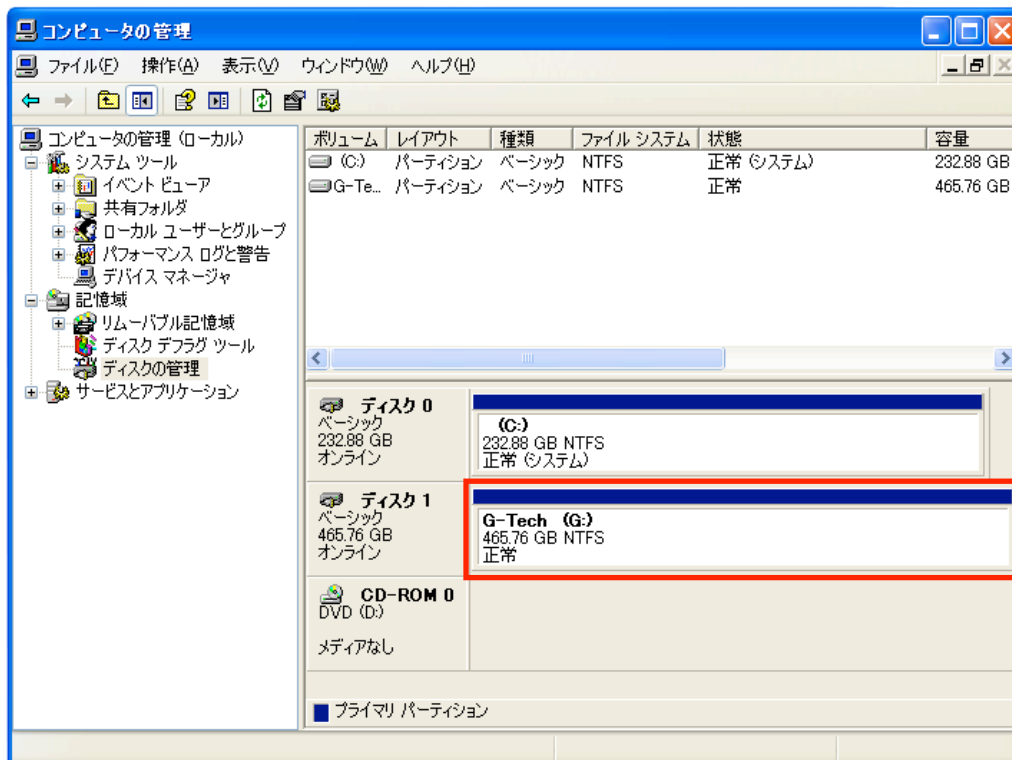
9. パーティションのフォーマットを設定して、「ボリュームラベル」に任意の名前を記入、「クイックフォーマットする」にチェックを入れ、「次へ」をクリックしてください。



10. 新しいパーティションの設定内容を確認して「完了」をクリックしてください。



11. 「ディスクの管理」を開くと、NTFSフォーマットに変更されています。



以上で、Windows (NTFS) で使用するためのディスクフォーマットは完了です。